

平成30年度 アドバイザー事業募集要項

(新商品開発・わかやま県産品ブランド化支援)

和歌山県農林水産部 農林水産政策局 食品流通課

県では、新商品開発・販路開拓を目指す県内の生産・製造業者の方を対象に、専門家を派遣し、各産品に応じたアドバイスを行うことで、販路拡大をサポートします。

1. 目的

専門家からのアドバイスを行うことにより新商品開発、県産品のブランド化、販路拡大を進めます。

2. 事業内容

新商品開発、流通・販売促進、デザイン等の専門家で構成されたアドバイザー及びコーディネーターが、直接事業所に赴き販路拡大等のアドバイスを行います。

○ 新商品開発アドバイザー事業

「地域食材の特色を活かした売れるものづくり」の第一人者が、県内事業者へ新商品開発のアドバイスを行います。

○ わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業

流通・販売促進、デザイン等の専門家で構成されたアドバイザー及びコーディネーターが、販路拡大等のアドバイスを行います。

○ スケジュール

7月26日(木)	応募締め切り
8月中	対象事業者を決定 採択通知の発行
8月～	日程調整のうえ随時現地でアドバイス開始
2月	アドバイザー指導・助言成果報告書の提出

3. 対象事業者

県内に拠点を置き、県産品を生産・製造し、販路の拡大や開拓を目指している事業者。
(原則として生産・製造業者を対象とし、販売のみを行う事業者は対象としません。)

4. 対象製品

農産物、水産物、加工食品 特用林産品

5. 募集事業者数

○ 新商品開発アドバイザー事業

4社程度

○ わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業

6社程度

※申し込み多数の場合は、各アドバイザーと食品流通課で協議のうえ決定しますので、ご希望に添えない場合があります。予めご了承下さい。

なお、決定にあたっては下記の要件を参考とします。

- 【要件】・和歌山県としての特徴がある ・アドバイザーが対応できる課題である。
・話題性がある。・課題が明確である。・課題解決に意欲的である。

6. 経費負担

○新商品開発アドバイザー事業

無料

○わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業

無料（ただし、1回目の相談のみ。同じアドバイザーで2回目以降、または別のアドバイザーに相談を希望される場合は各アドバイザーと直接交渉願います。）

7. 実施期間

○新商品開発アドバイザー事業

基本的に単年度事業ですが、当該年度を含み最長3年間の継続が可能です。

実施回数については、協議の上、決定します（ご希望の回数に満たない場合もあります）。

○わかやま県産品ブランド化支援アドバイザー事業

1年間(平成30年度)

8. 応募方法と締切

派遣申込書(様式1～2)に必要事項を記入のうえ、平成30年7月26日(木)までに各振興局農林水産振興部農業水産振興課（和歌山市内の事業者様は食品流通課）まで、FAX あるいはメールにて提出してください。

○新商品開発申請書(様式1)

○ブランド化支援申請書(様式2)

9. 報告

アドバイザーのアドバイスを受けた後は、指導日ごとに「アドバイザー指導・助言成果報告書」(様式3)により、成果のご報告をいただきます。

10. アドバイザー(予定) (順不同) アドバイザーについては変更になる場合があります。

新商品開発アドバイザー

早崎 昭夫 <経歴>

1973年高島屋に入社。1992年から定年退職する2010年5月まで食品バイヤーとして北海道物産展など様々な改革に取り組む。通販大手(株)フェリシモの食品事業の立ち上げの顧問として活躍。現在、和歌山県をはじめ県産品開発アドバイザーとして地域食品産業の育成や地域の活性化のために活動を行っている

ブランド化支援アドバイザー

竹川 智子 <現職> (株)フラン 代表取締役

<経歴>

大塚製薬に勤務した後、アサヒ・ファミリー・ニュース社に転職。「ATCエイジレスセンター」の立ち上げに携わった後、コンサルタントとして独立。(株)プロモーション・コンサルティングファームの役員を経て、2006年10月、(株)フランを設立。

11. 注意事項

- (1) 本事業は事業者の自主的な取組みを個別相談などを通して側面的に支援するものです。
- (2) アドバイザーが紹介した企業との取引等本事業に関係して行う経営判断と事業の結果に

については各事業者の責任において行ってください。

- (3) 今回のアドバイザーではどうしても対応できない分野の場合は、申込みが募集事業者数に満たない場合でも派遣をお断りすることがあります。

12. お問い合わせ先

和歌山県農林水産部農林水産政策局食品流通課 担当：山西
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1 TEL 073(441)2820 /FAX 073(432)4161

13. 申請書送付先

担当振興局あてお送りください。和歌山市内は食品流通課が担当窓口となります。
メールの件名に、平成30年度アドバイザー事業とお書きください。

申し込み先	担当者	TEL番号	FAX番号	メールアドレス
食品流通課(和歌山市)	山西	073-441-2820	073-432-4161	yamanishi_h0002@pref.wakayama.lg.jp
海草振興局農業水産振興課	川村	073-441-3384	073-441-3476	kawamura_s0014@pref.wakayama.lg.jp
那賀振興局農業水産振興課	下村	0736-61-0025	0736-61-1514	shimomura_y0009@pref.wakayama.lg.jp
伊都振興局農業水産振興課	内西	0736-33-4930	0736-33-4931	uchinishi_k0001@pref.wakayama.lg.jp
有田振興局農業水産振興課	奥野	0737-64-1273	0737-64-1274	okuno_k0001@pref.wakayama.lg.jp
日高振興局農業水産振興課	山田	0738-24-2926	0738-24-2901	yamada_t0046@pref.wakayama.lg.jp
西牟婁振興局農業水産振興課	古屋	0739-22-1443	0739-26-7945	furuya_t0002@pref.wakayama.lg.jp
東牟婁振興局農業水産振興課	山本	0735-29-2011	0735-21-9642	yamamoto_h0076@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県食品流通課 課長様

新商品開発アドバイザー派遣申込書

①生産・製造事業者

名 称			
所 在 地	〒		
代 表 者 氏 名		担 当 者 氏 名	
T E L		F A X	
ホームページURL			

②新商品開発として取り組みたい生産物・商品

名 称	特 徴

③現在の生産・製造状況

--

④現在の販売状況

--

⑤課題等

--

新商品開発アドバイザー派遣申込書に係る留意事項

1 「②商品」

(1) 名称については、アドバイスを受けた対象商品・生産物の名称を記入してください。

なお、その他に商品が多数ある場合は、最下段の名称欄に名称とアイテム数等を記入してください。

(2) 商品の画像（調査票1部作成毎にA4縦1枚）を添付してください。

なお、商品提案書や参考資料がある場合は、それを代用しても良いです。

2 「③現在の生産・製造状況」

生産・製造事業者の従業員数、生産設備の規模（園地面積）、生産・製造にあたってのこだわり（ポリシー、頑張っている活動内容）等を記入してください。

なお、会社概要がある場合は添付してください。

3 「④現在の販売状況」

生産・製造事業者の当該商品の販売場所と販売状況を記入してください。

4 「⑤疑問・課題等」

現在の生産・製造及び販売の状況に対し、感じている疑問・課題等を記入してください。

5 送信先

担当振興局あてお送りください。和歌山市内は食品流通課が担当窓口となります。

食品流通課 課長様

ブランド化支援アドバイザー派遣申込書

(1) 申込者の住所氏名等

名 称				写 真 (代表者もしくは担当者)
所 在 地	〒			
代 表 者 氏 名		担 当 者 氏 名		
T E L		F A X		
ホームページURL				

(2) 会社概要等 (会社概要や案内又は会社の概要の分かるパンフレット等を提出していただければ記入は不要です。ただし、無い場合は事業概要、事業展開状況を記入してください。)

(3) アドバイスを希望する商品 (商品名、商品説明、生産量、競合商品と比較した自社商品の特徴や将来の目標などを記入してください。カタログがあれば一緒に提出してください。)

商 品 名	概 要(商品説明、生産量など)

(4) 課題や問題点 (アドバイスを希望する商品の販路拡大に向けての現状での課題や問題点を記入してください。)

(5) 希望するアドバイス (希望するアドバイス①～③にチェック✓してください(複数回答可)。また具体的に希望するアドバイスがあれば箇条書きで記入してください。)

- ① 販路拡大 <<希望販売先(複数回答可) 店頭販売 小売 百貨店 量販店 ネット
 カタログ・ギフト 卸問屋 その他 ()
- ② デザイン・パッケージ
- ③ その他 ()

(6) 大型展示会・商談会等への出展希望 (「わかやま産品商談会in大阪」等への出展希望の有無をお聞かせください。)

- 希望する 希望しない

振興局コメント

(振興局が記入します)

アドバイザー指導・助言成果報告書

(新商品開発 ・ ブランド化支援)

名 称			
所在地	〒		
代表者氏名		担当者氏名	
T E L		F A X	
e - m a i l			

1. 指導・助言の内容

指 導 ・ 助 言	日 時	
	場 所	
	アドバイザー氏名	
	指導・助言 を受けた 商品名等	
	指導・助言 の内容 (できるだ け具体的 に)	

2. 指導・助言の成果

(成果等について具体的に記入。別途：成果写真等を添付してください。)

--